

地震も事故も まったなし 3月31日 老朽原発ただちに廃炉！美浜全国集会

3月31日の日曜日、福井県若狭の美浜町で「老朽原発廃炉！全国集会」が開催された。会場には大阪、兵庫、京都、名古屋からのバスも到着

し、会場を埋め尽くす400人を超える集会が開催された。集会は、「老朽原発をうごかすな！実行委」の中嶋哲演さんの挨拶から始まった。「関電は原発稼働での利益のために危険な稼働を強行している。今回の司法決定は極めて残念だが、今日の集会を新たな出発点として老朽原発、そして全ての原発の廃炉に向けて闘いたい」と述べた。続いて井戸弁護士から、老朽原発である美浜原発3号と高浜原発の稼働差止仮処分訴訟について、3月末に出された不当決定への怒りの報告(別掲)があった。



中嶋哲演さん挨拶



北野さん講演

北野さんから能登での反原発報告

能登半島大地震が悲惨な原発事故になることを防いだ「珠洲原発」阻止の闘いについて、北野進さんから分かりやすい報告が行われ、名古屋の「老朽原発廃炉市民の会」からの報告が続いた。

木原さんから「集会宣言」が読み上げられ、参加者の熱い拍手で採択。

美浜町内で廃炉要求のデモ

400人を超える参加者による町内デモは大きな反響をもたらした。まだ少数ではあるが手を振る市民、話しかける市民、そしてデモ隊との交流。それに対抗の宣伝カーの怒号！隊列は毅然と町内を行進した。



木原さん集会宣言



町内をデモ行進



関電に申入書を提出

原子力事業本部に申入れ

美浜町にある関電の「原子力事業本部」の前でデモ隊列は抗議行動を行った。関電会長・社長・事業本部長向けの「申入書」を読み上げた。脱原発、老朽炉の即時廃炉、自然エネルギーへの転換を要求した。

老朽原発運転差止仮処分

井戸謙一弁護士からの特別報告

3月15日に大阪高裁で、29日に福井地裁で、美浜3号、高浜1～4号の運転差止め仮処分申請に対して「却下」が決定された。住民側は即時抗告の予定。

井戸弁護士は「老朽化の危険性」「基準地振動が低い」「震源近傍の配慮をすべき」「経験式のばらつき」「避難計画は絵に描いた餅」を中心に追及したが、司法は多くの事実を無視し誠実に審議することなく不当な決定を行った。



井戸弁護士

集会宣言 3・31 老朽原発ただちに廃炉！美浜全国集会 (要約)

能登半島大地震と福島原発事故は、「地震は、いつ、どこで、どの規模で発生するか予知できない、原発は地震に極めて弱く、一刻も早い全廃が求められる」ことを大きな犠牲の上に教えています。

岸田政権は、昨年5月に「原発推進法案」いわゆる「GX 東電法案」を成立させました。それは原発の運転を60年超えまで可能とするもので、「原発依存社会」への暴走です。8月24日には、福島原発の放射能汚染水の太平洋への放出を開始しました。

政府や電力会社の「原発依存社会」への暴走は、脱原発の流れに遅れた失敗を取り繕うためです。自らの失敗を反省せずに、暴走する政府と電力会社を厳しく糾弾し、政策転換を求めましょう。

いま、「原発は地震に極めて脆弱」「原発過酷事故では避難は至難」「使用済み核燃料の行き場はないぞ」「老朽原発うごかすな」「放射能汚染水はながすな」は、多くの人々の共感を得ている課題です。これらの課題を前面に押し立てて、原発全廃の大きなうねりを出現させ、老朽原発の運転をはじめ、原発推進に暴走する岸田政権や電力会社に「NO」を突き付けましょう。

本日、美浜全国集会に結集した私たちは、目に見え、耳に聞こえる行動を拡大し、老朽原発の完全廃炉を勝ち取り、それを突破口に、原発のない、人の命と尊厳が大切にされる社会を目指すことを宣言します。 2024/3/31 参加者一同

投稿

映画「闇に消されてなるものか」上映会とトーク企画

3月15日、大阪十三のセブンシアターで、特集上映&避難者トーク企画「3.11を改めて考える ～原発問題を中心に～」の一部として、映画「闇に消されてなるものか 写真家樋口健二の世界」の上映とトーク企画がありました。座席56のミニ・シアターは満席で、入場できない人が出るほどでした。

映画は、「四日市喘息被害」に始まって、広島県大久野島の「毒ガス被害」、「原発の被曝労働」と、闇に葬られかけた被害者を生涯懸けて世に知らしめてきた写真家樋口健二氏の仕事と生きざまを活写した迫力に満ちたドキュメンタリー映画でした。

この日のトーク企画に参加された、この映画の企画者・監督である永田浩三氏は、元NHKプロデューサーで、NHKでの仕事に限界を感じて2009年に退社され、大学で教育・研究に携わりながら、多くの番組作成に取り組みされてきました。20数年前には、NHKにもこのような人がいたのかと驚きました。

映画の中の樋口氏の語りは、氏の写真と同様に、差別と被害のリアルかつ強烈な表出でしたが、永田監督の語りもまた、穏やかではありながら、樋口氏のリアルがひしひしと伝わってくるものでした。

もう一人のゲストである村田三郎医師は、長年に渡って被爆者医療と水俣病医療に携わってこられた方で、原発労働者として被曝の被害を裁判で訴えた最初の人である岩佐嘉寿幸氏の主治医をされました。村田医師は、敗訴となった岩佐訴訟を振り返りながら、被告の日本原電側に立って被曝と発病との因果関係を否定した御用学者と、被害者と加害者のいずれにも「偏らない」中立を装った裁判所に対する怒りを述べられ、「被害者の側に立ってこそ、客観的な真実に到達できるのであり、両者に距離を置くということは、情報を握り豊富な資金力を持つ強者である加害者側に近い判断に傾くことになり、決して中立にはならない」と述べられたのが印象的でした。

トークの司会をされた上前昌子氏は、兵庫に在

住されている福島からの避難者で、大変な苦労を背負っておられるにもかかわらず、ユーモアを交えつつゲストのお2人からポイントとなる話しを引き出される手腕に感心させられました。また、避難者の置かれている状況と支援の必要性を、司会の中に織り交ぜて訴えられ、それに応えて会場カンパも行われました。

トーク企画は午後9時近くまで続きました。会場には若い人の姿も見られ、3・11から13年が経過した今日、原発事故の責任を問い、原発被害者の闘争を支援し、原発ゼロ実現に向けて決意を新たにしました。時間と空間となりました。(K)



特集上映&避難者トーク企画
3.11を改めて考える
 ～原発問題を中心に～
 第10回
 棄民と隠蔽
 隠されてきた
 健康被害

▶ 3.15(金) 開演 18:00 / 開場 17:50
 ▶ 原発労働者のことを学び考える

上映作品
闇に消されてなるものか
 写真家 樋口健二の世界 (2013)

報道写真家・樋口健二さん。自身を「売れない写真家」と呼ぶ。日本人初の「核なき未来賞」を受賞。まなざしはいつも備わった民間に向けられ、伊に付いて働く労働者を世界で初めて撮影することに成功した。半世紀にわたるフォト・ルポルタージュの軌跡を、圧巻的な語りによって振り返る。

登壇予定
 永田浩三さん (本作監督・武蔵大学教授)
 村田三郎さん (阪南中央病院医師)
 司会：上前昌子さん (福島から台湾を経て兵庫に避難経歴)

全港湾沖縄地本が米軍艦の一方的寄港に抗議の全面ストライキ

沖縄県の南端、台湾に近い石垣島には昨年9月に続き、3月11日にも米軍のミサイル駆逐艦が入港を通告してきた。米軍の占領下のごとき「日米地位協定」で米国の船舶や航空機は入港料なども払わずに自由に入出りできることになっている。この一方的な入港通告に沖縄県は「使用自粛」を要請した。石垣市長は米軍艦の寄港を許可した。全港湾沖縄地本は、「我われの職場が軍事利用されることを懸念する」として、米軍艦の入港から出港までストライキを継続



ミサイル駆逐艦ペラルタ

した。全港湾は50年以上前のベトナム反戦の時もベトナム戦向けの軍需物資の運送を拒否する戦いを展開した。

(長周新聞 3/15)

沖縄 うるま市で自衛隊の演習場設置に 市民も市長も市議会も知事も県議会も反対

沖縄県のうるま市のゴルフ場跡地を陸自の訓練場にする計画は、地元旭区自治会の反対をもとに、市議会の本会議で、そして3月5日には県議会でも自民・公明などの政府与党を含み満場一致で白紙撤回を求めることとなった。自衛隊施設の新設に与野党が一致し、うるま市長が「白紙撤回」を求めている。防衛省は計画の撤回の姿勢を見せておらず、地元では3月10日に「断念を求める会」が結成された。幹事団体には自治会、老人会、子ども育成会、PTAなど18団体が参加した。

今後、県内の各団体、個人に広く呼びかけ、全県の団結で撤回を目指す。

(長周新聞 3/14)



日本銀行の『異次元緩和』の転換はなにをもたらすのか

2013年安倍政権下で黒田日銀総裁の「異次元の金融緩和」政策が始まり10年経過、ようやく転換へ。

その結果、日本企業は世界的に没落し、労働生産性は低下し、労働者賃金は世界でも下位に。一方で大企業は膨大な内部留保を積み上げ、配当を上昇。

YCC(イールドカーブコントロール):

マイナス政策金利:銀行の日銀への預け入れ金利をマイナスとすることで市場への金融を緩和する。

長期金利を0%に:国債の日銀買い入れ(53%)を通じて10年国債金利を0%に

ETF 購入:株式市場を買い支えるために、ETF(上場投資信託)を通じて日銀が購入して資金を提供。

ETFの保有総額は53.1兆円(2023/3)であり、上場市場株の約7%の最大株主である。

『異次元緩和』策は何をもたらしたのか?

コロナ禍による経済混乱で多くの国が政策金利をマイナスにしたが、日本以外の多くの国は脱却している。

この金融緩和政策は、低金利、円安、補助金漬けの経済をもたらし、日本経済の生産性は低下した。国の借金の膨大な積み上げ、内需は改善せず、労働現場では人員削減と労働の非正規化が進んだ。

自動車産業をはじめとする大独占体は、「円安」の利益を享受し内部蓄積が拡大し、株価の上昇が進んだ。その結果、所得格差が拡大し、国内産業の空洞が進行した。日本の金利が世界的に見て低すぎることから、過度の円安をもたらし、物価上昇や日本の国際的地位の急速な下落などさまざまな問題をもたらした。

日銀の「転換」は何をもたらすか

金融政策の正常化は、円高と企業収益の悪化、金利上昇による国債金利の利払いの増加など多くの困難を引き起こしかねない。国民の支持を失い弱体化している岸田政権による「金融正常化」は極めて困難である。556兆円もの内部留保を温存する大独占体や、国家財政を食いものにして腐敗している自民党政権に「金融正常化」を期待することは出来ない。

年度	総裁	金融市場調整	長期金利	ETF J-REIT
2006/3	福井	概ねゼロ%で推移するよう促す		
2006/7	福井	利上げ0.251%		
2007/2	福井	利上げ0.5%		
2008/10	白川	利下げ0.3%		
2008/12	白川	利下げ0.1%		
2010/10	白川	利下げ0-0.1%	長期国債買入れ	買入れ開始
包括的な金融緩和政策の開始				
2011/3	白川		買入れ増額	買入れ増額
2013/1	白川		買入れ増額	買入れ増額
政府・日銀の共同声明 物価目標の導入、期限を決めない資産買				
2013/4	黒田	操作目標をマタリペースに変更	買入れ対象拡大	買入れ増額
量的・質的金融緩和の導入 異次元の金融緩和の開始				
2014/10	黒田	ベース増加額拡大	買入れ増額	買入れ増額
2016/1	黒田	利下げ マイナス金	維持	維持
マイナス金利の導入				
2016/9	黒田	操作目標を長期金利に変更	年目標増加額を80兆円を以て	ETF増額
イールドカーブコントロールの導入				
2018/7	黒田	維持	維持	維持
政策金利のフォワードガイダンスの導入				
2020/4	黒田	維持	ゼロ%を推移する当に上限を設けず買入れ	維持
2021/3	黒田	維持	変動幅を±0.25%に明確化	維持
2022/12	黒田	維持	変動幅を±0.5%に引上げ	維持
2023/7	植田	維持	柔軟化 変動上限を実質+1.0%に	維持
2023/10	植田	維持	柔軟化 変動上限を1.0%超えを容認	維持
2024/3	植田	マイナス金利解除 操作目標を無担保コールレートに変更 0-0.1%程度に	YCC 廃止 金利水準を目標とした操作終了 長期国債は一定額で買入れ	新規買入れの終了 CPや社債も1年後を以て終了
金融政策を大きく転換				

中小企業労働組合と非正規労働者の闘い

3月15日、「連合」は「今春闘の賃上げ率は33年ぶりに5%台となった」とし、実質賃金の連続マイナスをプラスに出来るとして、連合の成果であるように誇っている。

今春闘は岸田政権が前面に出て、「官製春闘」と称して、「日銀の政策転換」のためにも、物価上昇を上回る賃上げを目指すを進められた。大独占体では日本製鉄やスズキなどが満額以上の回答を行ない、賃上げ額は連合の目標を上回った。

その結果を受けて、中小企業や非正規労働者の賃上げ結果が出る前に、日銀は政策転換を行なった。

中小企業での賃上げ闘争は厳しい

総評を中心に「国民春闘」が闘われていたときには、官公労、大手労組、中小労組の闘いが展開され、労働側からの生活防衛の「春闘相場」が闘いとられた。

自動車や半導体関連企業は別として、中小企業は原材料費等の上昇と、海外企業を含む価格競争の

激化によって経営は厳しい状況となっている。岸田政権は商工会議所で「価格転嫁対策」や「賃上げ促進税制」などを提起するが、膨大な内部留保を持つ大手企業と違い中小企業での闘いは困難である。

「非正規春闘」は10%以上の賃上げを要求

2022年度の「労働組合基礎調査」では労働組合の推定組織率は16.5%であり、一方で非正規労働者が4割を超えている。非正規労働者の職場には労働組合がほとんどなく、最低賃金レベルで雇用され、労働者としての権利も守られていない。

昨年に続いて、個人加盟ユニオンが連携し「非正規春闘」を掲げて賃上げを要求している。小売業など15社でストライキを実施し、ストライキには約500人が参加する。今年ほとんどの組合が「10%以上の賃上げ」を要求し、参加者は幅広い業種の120社、約3万人まで増加した。3月末を以て全国で闘われる。

ガザ地区の111万人飢餓に直面 (朝日 3/19)

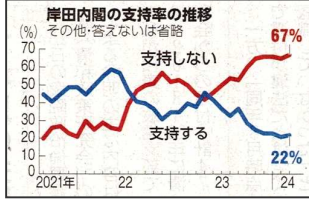
イスラエルによる軍事的占領と継続する攻撃によってガザ地域では3月中旬で68万人、7月末には人口の約半数の111万人が飢餓に直面すると国連の報告書が提出された。国連のグテーレス事務総長は「完全に人災だ」としてイスラエルに対応を求めた。

岸田内閣不支持が67%、支持は22% (朝日 3/19)

朝日新聞が16.17日に行った世論調査では、岸田政権が国民に支持されていないことが鮮明となった。

特に女性では反対が圧倒的であり、公明党でも反対多数。

自民党裏金問題については岸田首相の対応について81%が評価せず、派閥幹部の説明については90%が不十分だとしている。共同開発の戦闘機の輸出については賛成40%、反対45%であった。



イスラエルに追加の措置命令 (朝日 3/29)

国際司法裁判所(ICJ)は28日、イスラエルに人道支援など追加の暫定措置をとるように前回は追加して命じた。食料や医薬品の供給など人道支援を、ガザ地区で遅滞なく提供するようイスラエルに求めた。

報告 FANUC は武器製造企業にロボットを売るな

3月22日にファナックの山梨本社に「イスラエルの死の商人企業にロボットを売るな」行動が行われた。全国からの参加で抗議の申し入れを行った。

この闘いに連携して、大阪では川崎重工に対して抗議の申し入れを行った。



川崎重工はイスラエル製の攻撃型ドローンの代理店として、IAI社製を自衛隊に納入しようとしている。国際人道違反のイスラエルへの加担であり直ちに中止すべきだ。

報告 3/29 原発いらナイト in 宝塚 132回



3月29日に恒例の「原発いらナイト」を10人で。サキソホンの生演奏を背景に、宝塚駅連絡橋で。

案内 4/7 映画「サイレント・フォールアウト」

豊中駅前の「すてっぷ視聴覚室」で米国での原爆実験による市民への影響の映画の上映会。

日時: 4月7日 13:00~

会場: 豊中駅前の男女共同センター視聴覚室

案内 4/7 森友学園問題追及8年 怒りの集会



安倍元首相夫妻と大阪維新によって引き起こされた森友学園疑獄を徹底追及する!

日時: 4月7日(日) 14:00

場所: 豊中市立文化芸術センター



案内 「アジアから問われる日本の戦争」展 2024

38団体が参加して、戦争の加害と被害、戦争責任、そして今行われている戦争について展示。

日時: 4月27・28日の2日間

場所: 阿倍野市民学習センター

案内 5/3 耀け! 憲法 おおさか総がかり集会



いまこそ憲法いかす政治へ大軍拡・大増税 NO! 東アジアの平和を! 辺野古に新基地はいらない!

日時: 5月3日(金) 13:45

場所: 扇町公園

投稿 「聖戦史観」の靖国神社に組み込まれる自衛隊 菅野三郎

自衛隊幹部による靖国神社の集団参拝

1月9日に陸上自衛隊の小林幕僚副長(陸将)が2人の自衛隊幹部と靖国神社に参拝した。防衛省の調査に対して、小林氏は休暇を取っての「私的行為」であると言訳をするが、公用車の使用、実施計画書の作成と配布はまさに「公的行事」である。

防衛省は「今回の参拝は私的行為であり、宗教の礼拝を隊員に強制してはならない」との『事務次官通達』には抵触しない」として、公用車の使用だけを訓戒処分とした。計画書の作成は「私的」として放任。

政府首脳や自衛隊による靖国神社への参拝は、単なる「政教分離原則」に反するというだけではない。アジア太平洋諸国への侵略を正当化している「靖国神社」への参拝は、「政府の行為によって再び戦争の災禍が起こることの無いようにすることを決意」した憲法の精神に反する、認められない行為である。

自衛隊の戦争準備と共に進む靖国への慰霊

昨年11月に行なわれた米軍と自衛隊の合同訓練で「自衛隊員戦死・遺体扱い訓練」も行なわれた。

戦争準備の進展にあわせ、自衛官の戦死と死後における慰霊が論議されている。靖国神社の社報「靖国」には、岩田元陸上幕僚長が「自衛官は靖国に祀られるか」を寄稿。「どこに葬るかは士気に関わる極めて重要な問題」として、『『祖国日本を護る』先陣が祀られる靖国神社』に祀られることを主張する。

自衛隊員を「靖国神社の聖戦史観」によって祀ることは、自衛隊の「皇軍」への変質そのものである。

元自衛隊幹部を宮司に迎える靖国神社

靖国神社は、新たな宮司として、元海上自衛隊海将の大塚氏が4月1日付けで就任すると発表した。元自衛隊幹部の靖国神社トップへの就任は初めてある。靖国神社は戦前には陸海軍の管轄下であり、鈴木陸軍大将が宮司を務めていた。敗戦後、国や軍隊から切り離され、民間の宗教法人である。宮司には元皇族や旧華族などが就任してきた。1978年に宮司となった松平氏は元海軍で戦後は自衛隊に一時所属した。その松平氏の下でA級戦犯が合祀され、靖国神社はまさに侵略と戦争の神社となった。